

＜情報科学部＞ 第二外国語の履修について

外国語系科目は、英語とその他の外国語（第二外国語）で構成されており、本学で学べる第二外国語は、アラビア語、イタリア語、スペイン語、中国語、ドイツ語、ハングル、フランス語、ロシア語の8言語です（日本語の授業は留学生のみが対象となります）。

情報科学部の学生は、卒業までに外国語系科目の単位を8単位以上取得する必要があります。この8単位のうち、英語科目である「eラーニング英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」と「英語応用演習Ⅰ・Ⅱ」（各1単位）の計6単位は必修、すなわち、必ず履修しなければなりません。

あとの2単位は、第二外国語Ⅰ（2単位）を履修することにより取得するか、2年次の英語科目である「英語応用演習Ⅲ」、「英語応用演習Ⅳ」、「科学英語演習Ⅰ」または「科学英語演習Ⅱ」（各1単位）の中から2単位を取得するか、のいずれかになります。

つまり、外国語系科目の8単位は、英語科目6単位と第二外国語2単位とで8単位とすることもできますし、英語科目のみで8単位とすることもできます。

なお、**入学後の TOEIC テストにおいて 300 点以上のスコアを取得していない学生は、4年次に進級することができません**ので、TOEIC スコアが 300 点未満の学生はできるだけ英語科目（「英語応用演習Ⅲ・Ⅳ」または「科学英語演習Ⅰ・Ⅱ」）の履修を優先してください。

下に基本的な履修パターンを2つ示します。

情報科学部の基本的な外国語系科目履修パターン①（英語科目のみを履修するパターン※）

年次	学期	履修する授業科目（カッコ内は単位数）太字は必修		合計単位
1年次	前期	eラーニング英語Ⅰ （1）	英語応用演習Ⅰ（1）	計8単位
	後期	eラーニング英語Ⅱ （1）	英語応用演習Ⅱ（1）	
2年次	前期	eラーニング英語Ⅲ （1）	英語応用演習Ⅲ（1）または 科学英語演習Ⅰ（1）	
	後期	eラーニング英語Ⅳ （1）	英語応用演習Ⅳ（1）または 科学英語演習Ⅱ（1）	

※ TOEIC が 300 点未満の学生は、できるだけ英語科目の履修を優先させること。

情報科学部の基本的な外国語系科目履修パターン②（第二外国語を履修するパターン）

年次	学期	履修する授業科目（カッコ内は単位数）太字は必修			合計単位
1年次	前期	eラーニング英語Ⅰ （1）	英語応用演習Ⅰ（1）	第二外国語Ⅰ（2）	計8単位
	後期	eラーニング英語Ⅱ （1）	英語応用演習Ⅱ（1）		
2年次	前期	eラーニング英語Ⅲ （1）			
	後期	eラーニング英語Ⅳ （1）			

＜第二外国語履修に際して知っておくべきこと＞

- 情報科学部の1年次前期に選択可能な第二外国語は、アラビア語Ⅰ、イタリア語Ⅰ、スペイン語Ⅰ、中国語Ⅰ、ドイツ語Ⅰ、ハングルⅠ、フランス語Ⅰ、ロシア語Ⅰの8言語です。
- 第二外国語の授業は週1回ではなく、週2回行われます。
- 1年次前期に学んだ第二外国語をより深く勉強したい人は、1年次後期以降にその言語のⅡ、Ⅲ、Ⅳを履修することを勧めます。
- 2つ以上の第二外国語を学びたい人は、1年次後期以降に別の第二外国語を履修することも可能です。